

漢字を読む（複数の音をもつ漢字）

六年

次のAからFのグループの、——線を引いたアゝエの漢字には、読み方の異なるものがそれぞれ一つずつあります。例にならって、読み方の異なる漢字の記号と読み方を、下の——に書きましょう。

例

エ ウ イ ア
家賃 家屋 家族 家事

エ
や

A

エ ウ イ ア
人生 一生 生活

C

エ ウ イ ア
雨音 雨雲 雨戸 雨天

E

エ ウ イ ア
馬力 重力 筋力 無力

B

エ ウ イ ア
物品 人物 物語 植物

D

エ ウ イ ア
文明 文字 文学 文章

F

エ ウ イ ア
平等 平行 平和 平均

【解答】

漢字を読む（複数の音をもつ漢字）

六年

年

組

番

氏名

次のAからFのグループの、——線を引いたアゝエの漢字には、読み方の異なるものがそれぞれ一つずつあります。例にならって、読み方の異なる漢字の記号と読み方を、下の——に書きましょう。

例

エ ウ イ ア
家賃 家屋 家族 家事

エ
や

A

エ ウ イ ア
人生 一生 生活

イ
しょう

C

エ ウ イ ア
雨音 雨雲 雨戸 雨天

ア
う

E

エ ウ イ ア
馬力 重力 筋力 無力

エ
りき

B

エ ウ イ ア
物品 人物 物語 植物

イ
もの

D

エ ウ イ ア
文明 文字 文学 文章

ウ
も(もん)

F

エ ウ イ ア
平等 平行 平和 平均

エ
びよう

年

組

番

氏名

次の文の――線を引いた部分を、漢字と送り仮名で、下のに書きましょう。

- ① この道路は 自動車が多くて とてもあ**ぶ**ない。
- ② 昨日から ずきずきと 頭が**い**たい。
- ③ 彼の**す**ばらしさが みんなに **み**とめられる。
- ④ 課題に **そ**って 話し合いを進める。
- ⑤ 修学旅行で 日光を **た**ずねる。
- ⑥ 足りない部分をお**ぎ**なう。
- ⑦ 明日は 午後から 雪が**ふ**る**そ**うだ。
- ⑧ 感動した 映画の 幕が**と**じた。
- ⑨ 悪い知らせに 心が**み**だれる。
- ⑩ き**び**しい寒さの中を 父は 帰**っ**てきた。

【解答】

漢字を書く①

六年

□年 □組 □番 氏名

次の文の——線を引いた部分を、漢字と送り仮名で、下の□に書きましょう。

- ① この道路は 自動車が多くて とてもあぶない。
- ② 昨日から ずきずきと 頭がいたい。
- ③ 彼のすばらしさが みんなに みとめられる。
- ④ 課題に そって 話し合いを進める。
- ⑤ 修学旅行で 日光を たずねる。
- ⑥ 足りない部分をおぎなう。
- ⑦ 明日は 午後から 雪がふるそうだ。
- ⑧ 感動した 映画の 幕がとじた。
- ⑨ 悪い知らせに 心がみだれる。
- ⑩ きびしい寒さの中を 父は 帰ってきた。

危ない

痛い

認められる

沿って

訪ねる

補う

降る

閉じた

乱れる

厳しい

年

組

番

氏名

次の文の——線を引いた部分を、漢字と送り仮名で、下のに書きましょう。

① ベランダに洗濯物をほす。

② 明日からこの町でくらす予定だ。

③ ぼくの考えはあなたと少しことなる。

④ 小鳥が電線にならんでいる。

⑤ 午後からはげしい雨になった。

⑥ 先生の指示にしたがう。

⑦ 漢字の使い方をあやまる。

⑧ 軒先からつららがたれている。

⑨ わからない単語を辞書でさがす。

⑩ 輪ゴムがのびたりちぢんだりする。

【解答】

漢字を書く②

六年

□年

□組

□番

氏名

□

次の文の——線を引いた部分を、漢字と送り仮名で、下の□に書きましょう。

① ベランダに 洗濯物を ほす。

干す

② 明日から この町で くらす予定だ。

暮らす

③ ぼくの考えは あなたと 少しことなる。

異なる

④ 小鳥が 電線に ならんでいる。

並んで

⑤ 午後から はげしい雨に なった。

激しい

⑥ 先生の 指示に したがう。

従う

⑦ 漢字の 使い方を あやまる。

誤る

⑧ 軒先から つららが たれてる。

垂れて

⑨ わからない単語を 辞書で さがす。

探す

⑩ 輪ゴムが のびたり ちぢんだりする。

縮ん

年

組

番

氏名

次の文の——線を引いた部分を、漢字に直して、下の□に書きましょう。

① 【きん張して しんぞうが どきどきする。

② 「まかしとけ」と言って むねを たたいた。

③ 難しい仕事に あたまをかかえてしまった。

④ タごはんを はらいっぱい 食べる。

⑤ A先生は あの病院の のう外科の先生だ。

⑥ 家のほね組みができる。

⑦ 入院して はいの手術をする。

⑧ せのびして たなの上の 本を取る。

⑨ 昨日から しくしくと いが痛む。

⑩ ちようは 人間の体の中で いちばん長い。

【解答】

漢字を書く③（体に関係のある漢字）

六年

□年 □組 □番 氏名

□

次の文の——線を引いた部分を、漢字に直して、下の□に書きましょう。

- ① きん張してしんぞうが ときどきする。
- ② 「まかしとけ」と言って むねを たたいた。
- ③ 難しい仕事に あたまをかかえてしまった。
- ④ タごはんを はらっぱい 食べる。
- ⑤ A先生は あの病院の のう外科の先生だ。
- ⑥ 家のほね組みが できる。
- ⑦ 入院して はいの手術をする。
- ⑧ せのびして たなの上の 本を取る。
- ⑨ 昨日から しくしくと いが痛む。
- ⑩ ちようは 人間の体の中で いちばん長い。

心臓

胸

頭

腹

脳

骨

肺

背

胃

腸

年

組

番氏名

次の文の——線を引いた部分の漢字が正しければ○を、まちがっていれば正しい漢字に直して、下の□に書きましょう。

例 友達と 駅で 合う。

会う

- ① 運動会の 徒競走で 一着になる。
- ② 日本が 人工衛生を 打ち上げる。
- ③ 書店で 週間誌を 買う。
- ④ 焼き肉は ぼくの 大好物だ。
- ⑤ 今年の 夏は とても熱い。
- ⑥ 学級会の 議長を 勤める。
- ⑦ この村には 大きな病院も 警察所もない。
- ⑧ 日本は かつて戦争に 破れた。
- ⑨ 住み慣れた 町を 出ていく。
- ⑩ 姉の花嫁姿を 創造 してみる。

【解答】

漢字を書く④（まちがえやすい漢字）

六年

□年

□組

□番氏名

□

次の文の——線を引いた部分の漢字が正しければ○を、まちがっていれば正しい漢字に直して、下の□に書きましょう。

- ① 運動会の 徒競走で 一着になる。
- ② 日本が 人工衛生を 打ち上げる。
- ③ 書店で 週間誌を 買う。
- ④ 焼き肉は ぼくの 大好物だ。
- ⑤ 今年の 夏は とても熱い。
- ⑥ 学級会の 議長を 勤める。
- ⑦ この村には 大きな病院も 警察所もない。
- ⑧ 日本は かつて戦争に 破れた。
- ⑨ 住み慣れた 町を 出ていく。
- ⑩ 姉の花嫁姿を 創造 してみる。

○

人工衛星

週刊誌

○

暑い

務める

警察署

敗れた

○

想像

年

組

番

氏名

次の文の——線を引いた部分の漢字が正しければ○を、まちがっていたら○を、まちがっていたら正しき漢字に直して、下の□に書きましよう。

例 友達と 駅で 合う。

会う

- ① 祖母の 墓前に 花を供える。
- ② 作業が 順調に進むように 勤める。
- ③ 朝起きて 家の回りの そうじをする。
- ④ 朝の光で さわやかに 目が冷めた。
- ⑤ 小人数で 算数の 学習をする。
- ⑥ 家の部屋の まどを大きく 明けた。
- ⑦ トラックの荷物を 倉庫に 移す。
- ⑧ 長い一年が終わり ようやく 年が明けた。
- ⑨ 大震災で 家がこわれ 仮説住宅で生活する。
- ⑩ 市役所で 照明書を もらう。

【解答】

漢字を書く⑤(まちがえやすい漢字)

六年

年

組

番

氏名

次の文の——線を引いた部分の漢字が正しければ○を、まちがっていれば正しい漢字に直して、下の□に書きましょう。

例 友達と 駅で 合う。

合う

① 祖母の 墓前に 花を供える。

○

② 作業が 順調に進むように 勤める。

努める

③ 朝起きて 家の回りの そうじをする。

周り

④ 朝の光で さわやかに 目が冷めた。

覚めた

⑤ 小人数で 算数の 学習をする。

少人数

⑥ 家の部屋の まどを大きく 明けた。

開けた

⑦ トラックの荷物を 倉庫に 移す。

○

⑧ 長い一年が終わり ようやく 年が明けた。

○

⑨ 大震災で 家がこわれ 仮説住宅で生活する。

仮設

⑩ 市役所で 照明書を もらう。

証明書

年

組

番氏名

漢字三字の熟語には、二字の熟語の上に、「あとに続く言葉を打ち消す漢字」（非・未・無）をつけてできたものがあります。

次の①～⑩の漢字に、「あとに続く言葉を打ち消す漢字」から、それぞれ最も適当な漢字を一つ上に付け、三字の熟語を作り、下の□に書きましょう。

例

意味

無意味

①

完成

②

許可

③

関心

④

可能

⑤

課税

⑥

満足

⑦

事故

⑧

自然

⑨

解決

⑩

公式

【解答】

三字の熟語を作る

六年

年

組

番氏名

漢字三字の熟語には、二字の熟語の上に、「あとに続く言葉を打ち消す漢字」（不・非・未・無）をつけてできたものがあります。

次の①～⑩の漢字に、「あとに続く言葉を打ち消す漢字」から、それぞれ最も適当な漢字を一つ上に付け、三字の熟語を作り、下の□に書きましょう。

例

意味

無意味

①

完成

未完成

②

許可

無許可

③

関心

無関心

④

可能

不可能

⑤

課税

非課税

⑥

満足

不満足

⑦

事故

無事故

⑧

自然

不自然

⑨

解決

未解決

⑩

公式

非公式

四字の熟語を作る①

六年

年

組

番

氏名

次の①～⑳の二字の語を組み合わせ、四字熟語を作り、例にならって解答らんに入力して漢字で書きましょう。また、読み方もひらがな書きましょう。(番号は書きません。また、一度使った語は二回以上使いません。)

- | | | | |
|------|------|------|------|
| ① 四方 | ② 一心 | ③ 三寒 | ④ 一進 |
| ⑤ 一刀 | ⑥ 千変 | ⑦ 二足 | ⑧ 万化 |
| ⑨ 三文 | ⑩ 八方 | ⑪ 一退 | ⑫ 四温 |
| ⑬ 百発 | ⑭ 一句 | ⑮ 百中 | ⑯ 十人 |
| ⑰ 両断 | ⑱ 十色 | ⑲ 不乱 | ⑳ 一言 |

解答らん

例

いちちよういっせき

一朝一夕

【解答】

四字の熟語を作る①

六年

年

組

番

氏名

次の①～⑳の二字の語を組み合わせ、四字熟語を作り、例にならって解答らん漢字で書きましょう。また、読み方もひらがな書きましょう。(番号は書きません。また、一度使った語は二回以上使いません。)

- ① 四方 ② 一心 ③ 三寒 ④ 一進
- ⑤ 一刀 ⑥ 千変 ⑦ 二足 ⑧ 万化
- ⑨ 三文 ⑩ 八方 ⑪ 一退 ⑫ 四温
- ⑬ 百発 ⑭ 一句 ⑮ 百中 ⑯ 十人
- ⑰ 両断 ⑱ 十色 ⑲ 不乱 ⑳ 一言

<p style="text-align: center;">例</p> <p style="text-align: center;">一朝一夕</p> <p style="font-size: small;">いちちよういっせき</p>	<p style="text-align: center;">千変万化</p> <p style="font-size: small;">せんぺんばんか</p>	<p style="text-align: center;">三寒四温</p> <p style="font-size: small;">さんかんしおん</p>
<p style="text-align: center;">一進一退</p> <p style="font-size: small;">いっしんいったい</p>	<p style="text-align: center;">一言一句</p> <p style="font-size: small;">いちごんいっく</p>	<p style="text-align: center;">二足三文</p> <p style="font-size: small;">にそくさんもん</p>
<p style="text-align: center;">百発百中</p> <p style="font-size: small;">ひゃつぱつひやくちゆう</p>	<p style="text-align: center;">一心不乱</p> <p style="font-size: small;">いっしんふらん</p>	<p style="text-align: center;">十人十色</p> <p style="font-size: small;">じゆうにんという</p>
<p style="text-align: center;">四方八方</p> <p style="font-size: small;">しほうはっぽう</p>	<p style="text-align: center;">一刀両断</p> <p style="font-size: small;">いっとうりょうだん</p>	<p style="text-align: center;">※順不同</p>

年

組

番

氏名

次の①～⑳の二字の語を組み合わせ、四字熟語を作り、例にならって解答らんに漢字で書きましょう。また、読み方もひらがな書きましょう。(番号は書きません。また、一度使った語は二回以上使いません。)

- ① 森林
- ② 危険
- ③ 政党
- ④ 政治
- ⑤ 電気
- ⑥ 春夏
- ⑦ 祝賀
- ⑧ 団地
- ⑨ 製品
- ⑩ 防止
- ⑪ 入学
- ⑫ 工業
- ⑬ 公園
- ⑭ 左往
- ⑮ 絶後
- ⑯ 空前
- ⑰ 秋冬
- ⑱ 試験
- ⑲ 行事
- ⑳ 右往

解答らん

			<div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">例</div> いっちょういっせき 一朝一夕

【解答】

四字の熟語を作る②

六年

年
 組
 番 氏名

次の①～⑳の二字の語を組み合わせ、四字熟語を作り、例にならって解答らんに漢字で書きましょう。また、読み方もひらがな書きましょう。(番号は書きません。また、一度使った語は二回以上使いません。)

- | | | | |
|------|------|------|------|
| ① 森林 | ② 危険 | ③ 政党 | ④ 政治 |
| ⑤ 電気 | ⑥ 春夏 | ⑦ 祝賀 | ⑧ 団地 |
| ⑨ 製品 | ⑩ 防止 | ⑪ 入学 | ⑫ 工業 |
| ⑬ 公園 | ⑭ 左往 | ⑮ 絶後 | ⑯ 空前 |
| ⑰ 秋冬 | ⑱ 試験 | ⑲ 行事 | ⑳ 右往 |

解答らん

例 一朝一夕 いっちょういっせき	春夏秋冬 しゅんかしゅうとう	危険防止 きけんぼうし
政党政治 せいとうせいじ	電気製品 でんきせいひん	森林公園 しんりんこうえん
空前絶後 くうぜんぜつご	入学試験 にゅうがくしけん	右往左往 うおうさおう
工業団地 こうぎやうだんち	祝賀行事 しゅくがぎやうじ	※順不同